

くらしのサポーター

徳島県消費者情報センター

通信

2020
10月号

No.168

排水管の点検や洗浄の勧誘に注意！

「突然訪問してきた事業者から『排水管を無料で点検する』と言われ了承したところ、『このままでは大変なことになる』と排水管の洗浄をすすめられ契約してしまった」、「料金3,000円と書かれたチラシを見て排水管の洗浄を依頼したところ、数万円の費用を請求された」等、事業者の突然の訪問やチラシをきっかけとしたトラブルが全国の消費生活センター等に寄せられています。

事例1)

自宅に突然事業者が訪問し「排水管の無料点検を行っている」と勧誘され、無料であるなら、と軽い気持ちで点検を依頼した。事業者が排水管を点検したところ「詰まっている。当社ならば高圧洗浄を1万3000円で行っているがいかがか」とすすめられ、その場の雰囲気よく考えないまま契約してしまった。事業者は「明日高圧洗浄に来る」と言い、名刺だけを置いて帰っていった。しかし、契約書もなく信用できる事業者なのか心配になってきた。（当事者：80歳代 男性）

事例2)

「通常3~5万円の高圧洗浄が3,000円」と記載されたチラシが投函されていた。以前、下水管が詰まったことがあったので、今月電話で事業者を呼んだ。事業者はマンホールを開けると「詰まりに対応する作業が必要で、1mあたり6,000円で8mの作業になる」と言った。また、木の根の除去作業も必要と説得され、料金は2,000円になると言われた。合計5万円は高いと感じたが、了承して作業をしてもらった。事業者が改めて訪問し費用を支払うことになっているが、やはり高額で納得できない。どうすればよいか。（当事者：70歳代 女性）

「無料で点検する」等と勧誘してくる事業者に安易に応じないようにしましょう。また、チラシに表示されている料金の条件や内容は慎重に確認し、事業者の説明をうのみにせず、必要がない契約はきっぱり断りましょう。もしトラブルになったときは消費生活センター等に相談しましょう。



消費者庁イラスト集より

【国民生活センターより】

困ったとき、心配になったときは、
消費者ホットライン

い や や

 188

最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内し、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いします。

くらサポ川柳



掘り出し物
そんな安さは
ありえない
阿南市
トラちゃんさん

GO TOは
イトで行くなら
マイ箸で
松茂町
つくもはじめさん

誰でも簡単に稼げる！？ネットでのもうけ話に注意！

簡単にお金を稼ぐ方法等と称する情報（いわゆる情報商材）がインターネットで販売されており、若者を中心に中学生や高校生からも相談が寄せられています。

<相談事例>

SNSから、簡単に稼げるというサイトにアクセスした。「1週間に1回5分の作業をするだけで誰でも簡単に稼げる」との説明があり、個人情報を登録した。同様のサイト二つにそれぞれ約2万円ずつデビットカードで支払った。塾費用を稼ぎたいと思い、マニュアル通りにやってみたが収入を得ることはできなかった。（当事者：高校生 男性）



消費者庁イラスト集より

<ひとことアドバイス>

- ・副業サイトやSNSなどで「誰でも簡単に稼げる」などと説明されますが、楽に稼げるうまい話はありません。
- ・広告や説明と違って情報の内容に価値がない、収入が得られないという相談がみられます。情報商材は購入するまで内容を確認することはできません。安易な購入はやめましょう。
- ・未成年の契約は、取り消しができるケースもあります。困ったときには最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

海外からの不審な電話に注意！

「携帯電話に『+』から始まる番号から着信があり、中国語のメッセージが流れた。話の内容がわからず不審に思い電話を切ったが心配だ。」との相談がありました。

「+」から始まる電話番号は国際電話の可能性がありますが、「+83」「+422」等の実在しない国際電話番号からの、振り込め詐欺とみられる不審な着信が急増しています。



携帯電話会社では、発信先が海外（国際電話）の場合、着信履歴で折り返し電話を架けると海外への通話料金が必要となり、高額になるケースがあるとして、注意を促しています。

また、折り返しの電話を架けると、アダルト系や出会い系などの有料番号につながる等、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もあります。海外からの心当たりのない番号には決して電話を架けないでください。

恋愛感情や親切心につけ込む「国際ロマンス詐欺」に注意！

<相談事例>

SNSで知り合ったアメリカの軍医だという男性からメールをもらうようになった。退役したら伴侶を得たいと言われ心を許してしまった。お金と金塊を送るので受け取って欲しいと言われたので了承し、保険と送料で1500ドル必要だと言われ送金した。その後、空港で止められたので通すためにクリアランス料が必要だと何度も言われ、200万円振り込んでしまった。（当事者：70歳代 女性）

<ひとことアドバイス>

- ・インターネットで知り合った外国人と連絡を取り合ううちに送金を迫られる「国際ロマンス詐欺」に関する相談が寄せられています。面識のない人から荷物やお金等を送りたいと言われても、安易に受け取る約束をしないようにしましょう。
- ・荷物やお金等を受け取るための手数料等を求められても、絶対に支払ってはけません。支払ってしまうと返金を受けるのは極めて困難です。
- ・本人が恋愛感情や親切心を利用されていると認識していない場合もあり、周囲のサポートが重要です。本人の話をよく聞き、冷静に対応しましょう。



【国民生活センターより】

LINEによる消費者トラブル相談をご利用ください

消費者庁では、令和2年11月1日(日)から令和3年1月31日(日)までの3ヶ月間、徳島県にお住まいの方を対象に、消費者トラブルに関する相談をLINEで受け付けます。

この取組は、成年年齢下げを見据え、若者の消費者被害の対策のため実施するものですが、徳島県在住の方なら、どなたでも相談することができます。

ちょっとした消費者トラブルのお悩みでも無料でお気軽にご相談いただけますので、ぜひご家族やご友人など、広く周知していただきますようお願いいたします。

まずは、下のQRコードから、LINE登録をお願いします。

期間

2020年11月1日(日)～2021年1月31日(日)

※月・火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

時間

16:00～20:00【水・木・金】

13:00～17:00【土・日】

対象者

徳島県内にお住まいの方

内容

消費者トラブル全般



LINE友だち追加の方法



1

LINEのホーム画面上部の検索欄の一番右側のマークを押します。



2

起動したカメラで、QRコードに画面を合わせます。自動的にQRコードを読み込みます。

※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



3

「追加」を押して友だち追加します。



LINEの友だち追加から登録して
何でもご相談ください♪

ID: @sodan_t



【消費者庁より】

くらしのコラム

なんで110番なの？
～間違いにくく、最小の労力～

その昔は電話と言えば電電公社の交換士につないで、相手先を言うつつないでくれた。その後、電話はダイヤル式になって右から左へ1、2、・・・、9、0と並んだ数字を右に回すように進化したのである。

この時代に普及したのが110番や119番であると言われる。ダイヤルを右に回すのに1が一番回す距離が短いから1を利用した。が、何回回したかの分からなくなること、途中の番号では間違いやすく、端の0、9を利用するようになったと言われる。眉唾の話かも知れぬが面白い。

電話の普及は目覚ましく、ダイヤル式からプッシュホンに変わり、最近はダイヤル式を見かけなくなった。更に、そのプッシュホンさえも、携帯やスマホに取って変わられ、置き電話のない家も増えてきた。

くらしのサポーター 三原茂雄

絵てがみ



くらしのサポーター 福谷洋介

くらしのサポーターの皆様の投稿大歓迎！

くらサポ川柳への投稿，地域のイベント宣伝や活動報告など，掲載したいことがありましたら，お気軽におたずねください！

お問い合わせ先：徳島県消費者情報センター

〒770-0851 徳島市徳島町城内2番地1 とくぎんトモニプラザ 5階
 ・相談電話 ☎ 088-623-0110 ・啓発受付 ☎ 088-625-8285
 ・事務担当 ☎ 088-623-0612 ・ファクシミリ 088-623-0174
 【電子メール】 t-shouhi@mail.pref.tokushima.jp
 【ホームページ】 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/shohi/>

